

## 長井中学校2学年 新型コロナウイルス感染予防 授業の工夫

当面の間の授業の工夫をまとめました。

2年	教科担任	カリキュラムの工夫	ペア・グループ学習	家庭学習にむけてのアドバイス
国語	西野	教科書の単元は配列順に行います。	感染予防の観点から、一切のペア・グループ学習は行いません。	反転学習も取り入れていきます。授業で自分の考えを発表できるよう、準備をしっかりと行ってください。
社会	齋藤	ほぼ、例年通り実施。教科の特性上、もともとカリキュラム変更の必要は少ないと判断した。未履修分から行います。	必要最小限にする。距離を保つ、共有物を使用しないなどの工夫。	①まずは、1年生で習ったことをよく復習してほしいことを伝えました。 ②ワークを反復するように指導しました。(最低限の知識の確保) ③レポート作成のための調べ学習の仕方を指導しました。
数学	松井	①1年次の未履修の「資料の活用」から実施(6時間) ②2年生のカリキュラムの流れは教科書通りに進めます。	互いの距離を保つ中で、仲間と相談したり意見交換をしながら学習を実施している。	① 継続すること ② 諦めないこと ③ スモールステップで取り組むこと。計算は、基本的な問題から、少しずつステップアップしよう。
理科	横山	①1年次の未履修の「地層」「大地の変動」から実施(3時間) ②休校中の予習課題を確認しながら進めます。	距離を保ちながら、ノートを見せ合う等している。実施する実験を最小限にし、器具の使用後は消毒します。	①授業内容に関連するワークのページを確認する。 ②家庭学習ノートなどに答えを書き、反復できるようにする。
音楽	小菅	鑑賞分野の授業からスタートします。「歌唱」教材もCDを聴きハミングする程度の形で学習	当面なし	歌唱やリコーダーの授業は、しばらく見合わせるので、家で音楽に触れる機会があれば、聴いたり口ずさんだりして学習した教材に親しんでもらいたい。
美術	荒川	個人で考えるデザインの授業から取り組んでいます。動画制作については方法を検討中です。	最小限にする。個人発表は行います。	身のまわりにデザインはたくさんあるので興味をもって、気になることは調べてもらいたい。
体育	加藤	年度当初は体力面・熱中症に配慮し、運動の強度や休憩の工夫をします。接触を伴う柔道は、年度末に実施か未実施の予定。陸上競技のような個人種目から始めていく予定。	最小限にする。教え合う場合でも2m以上の間隔をとるようにします。	/
技・家	中込	1年の木工作品の完成からはじめるが、技術分野の作業は用具の共通はしない。家庭分野の調理実習は、状況を踏まえた上で秋以降に実施します。	最小限にする。話し合いは距離をとりミニホワイトボードを使い、考えを発表してもらおう。実習は基本的に全員前向きでおこない、用具の共有はしない。	家で過ごす時間は、技術・家庭科で学んだことを実践をしたり、課題をみつけたりするために有効に使ってほしい。
英語	岩佐	カリキュラムの変更はしていません。年間を通して対話テストを予定していますが、様子を見て実施する時期を決めます。	生徒同士が対話することは避けるようしていますが、生徒-教師-生徒のように教師を介して、コミュニケーションする機会をつくっています。	1年生の復習をしっかりとしましょう。新しく習った単語は何回も書く練習をして単語力をつけましょう。